

平成 22 年 1 月 16 日

1号機主排気ダクト洞道内における協力企業作業員の負傷について

東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

< 概要 >

(事象の発生状況)

- ・ 平成 22 年 1 月 16 日 (土) 午前 11 時 20 分頃、1 号機の主排気ダクトが通っている洞道内 (非管理区域) において、作業中の協力企業作業員 2 名が、高さ約 5 m の場所から落下し、負傷しました。
- ・ 負傷した協力企業作業員 2 名は、救急車ならびにドクターヘリで病院へ搬送され、現在診察、治療を受けています。

(今後の対応)

- ・ 落下した原因について調査しております。

(本人への影響)

- ・ 作業員に意識はあります。
- ・ 作業員の身体に放射性物質の付着はなく、作業に伴う被ばくはありません。

(公表区分)

- ・ 本事象は公表区分 (信頼性向上のために公表する事象) としてお知らせするものです。

詳細は以下のとおりです。

1 . 事象の発生状況

平成 22 年 1 月 16 日 (土) 午前 11 時 20 分頃、1 号機の主排気ダクトが通っている洞道内 (非管理区域) において、コンクリート壁の調査を行っていた協力企業作業員 2 名が、高さ約 5 m の場所から落下し、負傷しました。

当該協力企業作業員 2 名が負傷したことから、午前 11 時 46 分頃、救急車を要請し、1 名は救急車で、もう 1 名はドクターヘリで病院へ搬送され、現在、診察および治療を受けています。

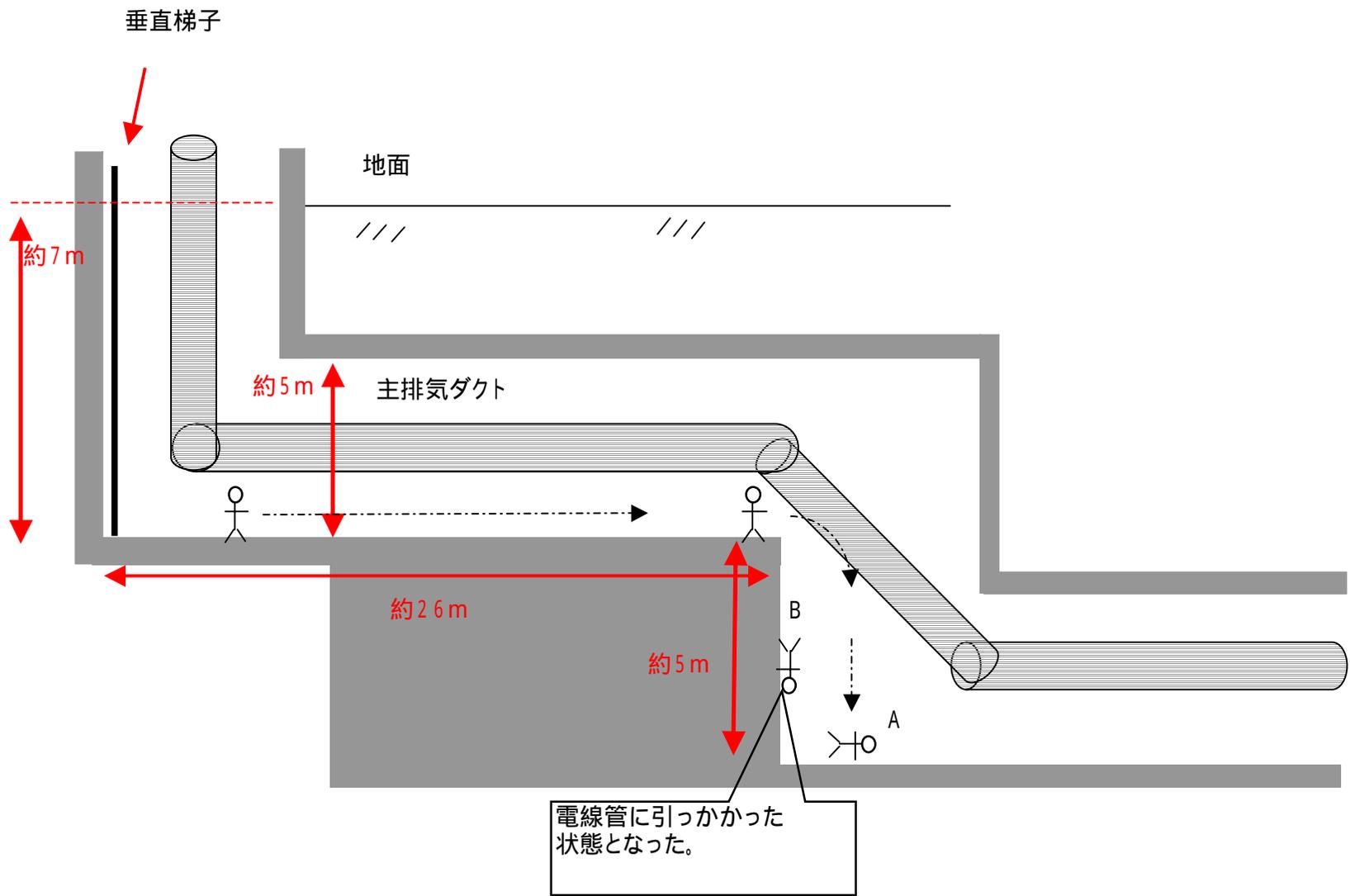
2 . 今後の対応

落下した原因について調査しております。

3 . 本人への影響

作業員に意識はあります。また、作業員の身体に放射性物質の付着はなく、作業に伴う被ばくはありません。

以 上



1号機主排気ダクト洞道内の協力企業作業員の被災状況